様式１

余剰空間貸与申込書

平成　　年　　月　　日

防災科学技術研究所理事長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申込者 | 機関・団体名 |  |
| 代表者 | 　　　　　　　　　　公印 |

別紙「相乗り実験計画調書」により、防災科学技術研究所の「現行耐震設計基準に基づく10層RC造骨組の崩壊メカニズムと普及型高耐震技術に関する実験」における余剰空間の貸与を申し込みます。

別紙

「相乗り実験計画調書」

|  |  |
| --- | --- |
| 題目 |  |
| 実験実施機関 |  | 機関の代表者氏名 |  |
| 実験主担当者実験を統括する者 | ふりがな氏　名 |  | 所属名 |  |
| 役職名 |  |
| 連絡先 | 〒 Tel.　 Fax.　E-mailアドレス： |
| 資格 | 博士号・技術士・一級建築士・その他（　　　　　） |
| 研究略歴 | （研究略歴、特に、類似の実験の経験・実績について記載して下さい。） |
| 事務連絡先当該担当者に選定結果、契約手続き等の連絡を致します。 | 担当者名 |  | 所属名 |  |
| 役職名 |  |
| 連絡先 | 〒 Tel.　 Fax.　E-mailアドレス： |
| 関連する研究プロジェクト（種類・名称） |  |
| 利用を希望する空間 | 　　　　 |
| 空間利用期間（準備・撤去の期間を含む） | 平成27年　　月　　日（　）　～　平成27年　　月　　日（　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　日間）※※日数には、土休日と作業不可日を含みません。 |
| 構内利用期間等相乗り実験試験体等の製作・解体等で利用する場合記入下さい | 平成27年　　月　　日（　）～　平成27　　年　　月　　日（　）希望場所・面積等： |
| 相乗り実験試験体（種類・重量・数） |  |
| 要望等 |  |
| 利用形態の種別 | 共同研究　　　　　空間貸与 |
| データ公開の確認 | データ公開を　　　　（　　する　　・　　しない　　） |
| 防災科研担当者共同研究の場合は記入下さい | 氏名：　　　　　　　所属： |
| 主実験の名称 | 「現行耐震設計基準に基づく10層RC造骨組の崩壊メカニズムと普及型高耐震技術に関する実験」 |

|  |
| --- |
| 実験の目的（①実験の背景、②実験目的、③国内外の関連する実験研究の中での当該実験の位置づけ、④期待される成果と波及効果　を簡潔に記述して下さい。） |
|  |
| 実施体制（実験の準備や実験を実施する上で、参加する機関・団体・個人と具体的な役割について、体系的かつ具体的に記入して下さい。特に外部機関・研究者に指導を仰ぐ場合はその役割等も記述下さい。） |
|  |

|  |
| --- |
| 実験計画・方法（実験内容、試験体、計測内容、実験工程等を具体的に記入して下さい。枠内に収まりきらない場合は、添付資料（Ａ４またはＡ３）を付けて下さい。） |
|  |